

東蒲だより



大田区立東蒲小学校

令和5年9月1日

<http://www.ota-school.ed.jp/touho-es/>

Tel 03-3732-9635 Fax 03-3732-9636

よりよい学校をつくるための挑戦

校長 鈴木 裕二

42日間の長い夏休みが終わり、東蒲小学校に元気な子どもたちの声が戻ってきました。それぞれの子どもたちが充実した日々を過ごしたことと思います。

さて、「よりよい学校をみんなでつくる」ことを年度当初の保護者会にて、学校経営方針として掲げました。2学期も進めていきたいと思えます。

第一に、朝の時間を有効に活用するために、日課表を改善します。(火水金)に朝の会を8:30~8:45としていたところ8:40~8:45の5分間とします。そして、8:30~8:40の10分間を(火水)朝遊び・朝学習、

(金)は朝読書とします。9/4(月)の全校朝会で私から児童へ説明した後、実施します。

第二に、持ち物(荷物)軽減策を講じます。子どもたちの持ち物が重すぎるので、毎日持ち帰るものとして学校共通は、①タブレット端末②筆記用具のみとし、置き勉を推奨します。他は、担任の先生や保護者の方の裁量で決まります。

第三に、学校のきまりを一覧にまとめた「学校基本ガイド」を配付します。これまで、複数枚にわたってお知らせしていた内容を1枚にまとめました。台所やリビングなど見やすいところに掲示していただければ幸いです。

第四に、以前からお知らせしているとおり9月から紙での配布を減らしていきます。まず、この学校だより(東蒲だより)、学年だより、保健だより(えがおのたね)、食育だよりはまなびポケットと学校ホームページに掲載しますので、紙での配布はしません。その他、様々なチラシ類もできる範囲でデータ化して、同様に配信することで紙配布を減らし、SDGsに努めます。

2学期も教職員や保護者の皆様、子どもたちの柔軟なアイデアをいただきながら学校改善に努めてまいりますので、ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

【夏休み作品展】保護者、地域の方の鑑賞について

- ・9月5日(火)~9日(土)
- ・8:15~16:45 ※9日(土)のみ12:00まで
- ・各教室前の廊下に展示してあります。

9月の目標

生活 「安全なくらしをしよう」
保健 「じょうぶなからだをつくろう」
給食 「食器をていねいに扱おう」

9月の学校行事

SC…スクールカウンセラー来校日

1	金	2学期始業式 避難訓練(引渡し) 土曜時程 4時間授業	SC
2	土		
3	日		
4	月	全校朝会 給食始 委員会活動 安全指導	
5	火	夏休み作品展始	
6	水	大田区漢字検定 サポートルーム指導始	
7	木	児童集会	
8	金	算数診断テスト	SC
9	土	土曜授業登校日 土曜時程 夏休み作品展終	
10	日		
11	月	全校朝会	
12	火	計測(5年・6年)	
13	水	計測(3年・4年)	
14	木	計測(1年・2年)	
15	金		SC
16	土		
17	日		
18	月	敬老の日	
19	火		
20	水	たてわり班活動	
21	木		
22	金	社会科見学(3年)	SC
23	土	秋分の日	
24	日		
25	月	全校朝会 クラブ活動	
26	火		
27	水	校内研究授業(4年1組のみ5時間授業)	
28	木	学校保健委員会	
29	金	生活科見学(1年・2年)	SC
30	土		

○9月の水泳指導はありません。(全学年)

○欠席、遅刻、早退の連絡は、

「まなびポケット」の「保護者連絡機能」から引き続きお願いいたします。本校ホームページにも、まなびポケットのマニュアル等を掲載しております。ご活用ください。

情報教育

情報主任 小林 奈津子

学校における、「GIGAスクール構想」の推進が始まり、早くも3年がたちました。現代を生きる子どもたちには、「情報活用能力」を身に付けさせ、それを自ら活用することが求められます。「情報活用能力」は、「言語能力」「問題発見・解決能力」とともに、＜学習の基盤となる資質・能力＞のうちの一つに挙げられます。児童の発達段階によって、求められる能力は異なるため、発達段階に応じた能力を身に付けることが大切です。また、ただひたすらにタブレット端末を使えば、「情報活用能力」が身に付くわけではありません。これからの将来、インターネットや情報機器の充実はさらに大きく発展していきます。自分にとって本当に必要な情報を上手に選び、それらを有効に、適切に活用することが重要です。

大田区から一人一台貸与されているタブレット端末（クロームブック）は、安全・安心に活用していくことが大切です。本校では、「東蒲小学校 タブレット活用のルール」をもとに、タブレットの使用について、学校全体で指導しています。「タブレット端末は、必ず家で充電をして、毎日学校に持ってくる」「タブレット端末は、学習に関係ない目的では使わない」などのルールを守って、児童の学びがより充実したものになるよう、保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

5年生の様子

5年担任 関澤 英昭

7月6日から7日まで、5年生は伊豆高原移動教室に行ってきました。5年生としての伊豆高原移動教室の実施は4年ぶりとなります。子どもたちにとっては、初めての宿泊学習となりました。常に学級のみんなを意識して過ごすことを中心とした1泊2日の移動教室となりました。

1日目、バスに乗って伊豆高原へ出発しました。車内ではバスレク担当が事前に準備したゲームを楽しみながら、あっという間に伊豆に到着しました。東京にはない大自然の中、潮風を感じながらのハイキングをして、きれいな宿舎に驚きながら各自の部屋にて荷物整理をした後は、宿舎内の芝生の広場でスポーツを楽しんだり、足湯に浸かってハイキングの疲れを癒したり、池にいるザリガニを釣ってみたいり、ここでも自然の恵みを生かした貴重な体験をすることができました。夜には、ローソクを囲みゲームをしたり、ダンスをしたり、キャンドルファイヤーをしました。2日目は、大室山を一周した後にシャボテン公園に行きました。

1泊2日の移動教室ではありましたが、友達と協力して生まれる達成感を多くの児童が経験することができました。これらの経験をこれからの学校生活、最高学年へとつなげられるよう大切に育てていきたいと思えます。



学校保健委員会

養護教諭 島田 早津樹

学校保健委員会とは、学校における健康問題を学校医、教職員、保護者とともに協議し、健康づくりを推進する会で、本校では、毎年1回開催し、今年度は9月28日（木）です。コロナ禍の3年間は、感染症予防の観点からリモートでの開催でしたが、今年度は久しぶりに皆様で顔を合わせての開催となります。1学期の定期健康診断の結果の他、高学年児童を対象に実施した「食についてのアンケート」結果などをお伝えした後、「子どもの脳・体は食事で決まる?!～食を通じた子どもの健全育成～」というテーマで、学校医の高橋礼子先生からお話をさせていただく予定です。

「鉄分不足が集中力低下を招く」、「頭の働きを良くするためには青魚に含まれるDHAが良い」など様々な食に関する情報を私たちは耳にします。また、最近では、人工甘味料のアスパルテームの健康への影響について、世界保健機構（WHO）の専門機関が「ヒトに対して発がん性がある可能性がある」と分類するなど、食の安全に関する話題も後を絶ちません。「食」と子どもの発達について、学校医の先生・薬剤師の方からのお話を伺える貴重な機会です。ご案内を近日中に配布いたしますので、皆様ご参加ください。

「令和5年度自己評価報告書（成果指標等）」を、ホームページに掲載しましたのでご覧ください。